

ZAXIS-7 series

HITACHI

Reliable Solutions

# ZAXIS670



## 油圧ショベル

型式：ZX670LC-7  
エンジン定格出力：347 kW (472 PS)  
運転質量：68,000 kg  
バケット容量：2.5 - 3.5 m<sup>3</sup>

ZX690LCH-7  
347 kW (472 PS)  
69,300 kg  
2.9 - 3.3 m<sup>3</sup>

ZX690LCR-7  
347 kW (472 PS)  
70,900 kg  
2.9 - 3.3 m<sup>3</sup>



Be an Innovator

その手で、革新を操れ

意のままに、力強く、素早く。  
ZAXISの魂を受け継ぐ、新スタンダード  
新型ZAXIS-7シリーズが、ここに誕生!

新型ZAXIS670は、高い基本性能を維持しながら、新設計のキャブにより快適性を向上させ、さらに大型モニタの採用とAERIAL ANGLE®カメラシステムによる機体周囲の映像表示により、安全性を高めました。

**NETIS 登録**  
国土交通省新技術情報提供システム  
尿素SCRシステム搭載型油圧ショベル  
登録番号 KT-170066

(申請中)

特定特殊自動車  
排出ガス2014年基準  
適合車

特定特殊自動車  
排出ガス2014年基準  
適合車



写真は ZAXIS690LCHです。

写真は ZAXIS690LCHです。

より機能的に、より安全に。親切なオペレータサポート機能を搭載。

エンジンの省エネ機能により、低燃費に貢献  
環境性能と効率性の両立

\_\_\_\_\_ P6-7

点検ポイントへの容易なアクセス、楽に清掃できるなど  
使い勝手に優れたメンテナンスを実現

\_\_\_\_\_ P12-13

Ground Engaging Tools  
GET

\_\_\_\_\_ P18

周囲映像による  
より高い安全性の追求

\_\_\_\_\_ P8-9

重掘削の現場で高い実績を誇る  
H-series

\_\_\_\_\_ P14-15

日立建機が提供するサービスのソリューション  
お客様の機械の安定稼働に貢献する  
ConSiteサポートプログラム

\_\_\_\_\_ P19

広い空間と最新の装備を備えた  
新設計のキャブによる  
快適性と機能性の追求

\_\_\_\_\_ P10-11

石灰石・砕石専用に開発された  
R-series

\_\_\_\_\_ P16-17

PWRモード時  
(ZX670-6比較)

燃費  
**21%**  
削減



写真は ZAXIS690LCHです。

エンジンの省エネ機能により、低燃費に貢献

# 環境性能と効率性の両立

新油圧システム HIOS Vシステムが作業と燃費の双方の効率化を実現。

## 「HIOS V システム」 NEW

新型の HIOS V システムでは、新規カット弁を用いることでハーフレバー操作時にタンクに戻っていた余分な圧油を大幅に低減し、ポンプはアクチュエータに必要な圧油のみを出力します。これにより油圧の効率化を図ることができ、燃料消費量の低減に繋がりました。

## エンジンの省エネ機能により、低燃費に貢献

### 大容量クールドEGR\*システム

NOx低減に貢献。排出ガスの一部を冷やしてエンジンに戻し、含まれていた大気汚染物質を再燃焼して低減します。

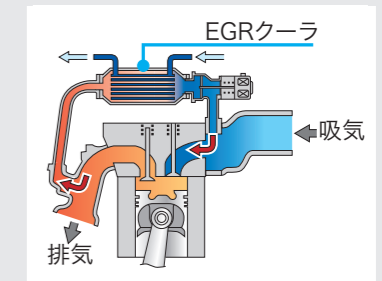
\*Exhaust Gas Recirculation (排気ガスの再循環)

### 可変式ターボチャージャ

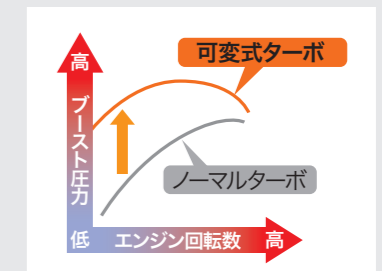
NOxおよびPM低減に貢献。エンジン回転数に応じ、羽根の角度を変えて送り込む空気量を調節。低回転時から高いブースト圧を供給できるので燃料の不完全燃焼を低減します。

### オートアイドルストップ

低燃費に貢献。ロックレバーを上げた状態にし、操作レバーを中立にすると、マルチファンクションモニター (P10 参照) で設定した時間が経過した後、エンジンがアイドル回転となり、やがて停止します。



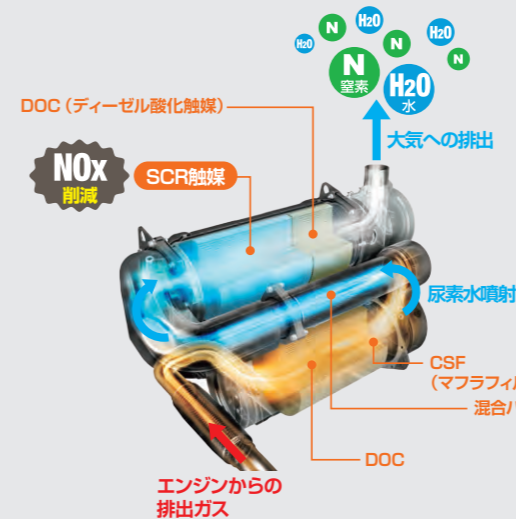
大容量クールド EGR システム



可変式ターボチャージャ

## NOxを大幅削減する尿素SCRシステム

環境規制が強まるなか、NOxを削減する「尿素 SCR システム」は、次世代のディーゼルエンジンに必須のシステムです。エンジンからの排出ガスは、連結パイプ内で噴射された尿素水と混じり合い、SCR 触媒で無害な水と窒素に還元され、クリーンな排出ガスとなります。



### モニターで、尿素水の残量を確認

尿素水の残量は、燃料とともにマルチモニターでいつでも確認できます。作業の状況に合わせて、事前に補給することが可能です。なお尿素 SCR システムは、作業中も性能を保つための再生制御が自動で働き、NOx 削減の効果を持続します。



モニター画面

### 大容量の尿素水タンクを採用 1度の補給で給油2回分使える

燃料とともに尿素水の補給が必要になります。その負担をできるだけ軽減するために、大容量の尿素水タンクを採用。タンクを満杯にすれば、燃料の給油約 2 回分を使い切るまで稼働できます。



周囲映像による

# より高い安全性の追求

安全に作業することは、プロジェクトを成功させるために最も重視されることです。潜在的な危険から作業を守るために、ZAXIS-7シリーズは機体周囲の映像を提供します。キャブのモニターでは、AERIAL ANGLE®カメラシステムを使用した270度の俯瞰映像が確認できます。俯瞰映像と左右後方の各カメラの映像の組み合わせによる4つの表示パターンからお好みの映像を選択できます。

## Aerial Angle®

(エアリアルアングル)



AERIAL ANGLE® 全周囲表示例



写真は ZAXIS690LCHです。

NEW

## カメラビュー画面のガイドライン

ビュー画面のガイドラインは、オペレータが機械から物体までの距離を把握するのに役立ちます。ロータリースイッチでモニターメニューからカメラ画面のガイドライン表示 ON/OFF を設定できます。



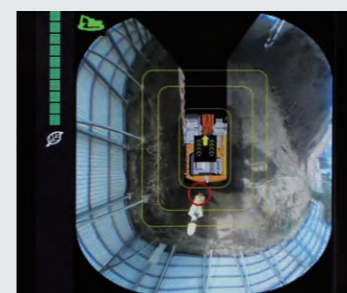
ロータリースイッチで ON/OFF 設定



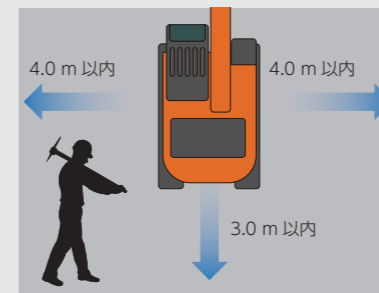
ガイドライン表示

## ステーションリモート機能

操作開始前に機械の検知エリアに侵入した人や物などの移動体を認識し、警報ブザーと共にモニタ上に○マークを表示させ、オペレータに注意を喚起します。



検知モニタ画面



検知エリア (目安)

NEW

## 新デザイン パイロットシャットオフレバー

手首の操作のみで、簡単にパイロットシャットオフレバーのロック/解除が可能です。さらに、操作レバー自動ロック機能により、操作レバーまたは走行ペダルを作動状態のまま、ロックレバーを解除すると、ブザーとともにモニタに誤操作であることを警告し、車体の動作を停止する安全機構を備えています。



広い空間と最新の装備を備えた

# 新設計のキャブによる 快適性と機能性の追求

キャブはZAXIS-7用に新たに設計し、広々とした快適な操作環境を提供するため、すべての配置を見直しました。

個々の装備は、改良を重ね優れた品質を備えました。コンソールとシートデザイン、ペダルレイアウトは、人間工学を元にオペレータの疲労を少なくするように設計されています。キャブ居住空間の拡大、十分な足元スペース、そして前窓格納時のヘッドクリアランスの拡大により、従来機よりも快適に作業できます。さらに、ワイドビューワイパを新たに採用したことで、雨天時の視界性が向上しました。

新しい8インチマルチファンクションモニタは、高解像度で反射や映り込みの少ない画面を採用。手元のスイッチパネルと連動し、多くの情報メニューを素早くナビゲートできます。オーディオはBluetooth®に対応し、多くのデバイスからの接続が可能になりました。さらに仕事に即座に集中できるようオーディオミュートコントロールも備えました。加えてコートやヘルメットなどの持ち物をより多く収納できるように大型のコートフックも備えています。

隅々まで行き届いた新設計のキャブはお客様の生産性をさらに高めます。



低反射8インチ  
マルチファンクションモニタ **NEW**



直線基調のキャブデザイン **NEW**

直線基調のデザインにより、高剛性を表現。  
さらに、居住空間を拡大。



Bluetooth®オーディオ+  
FM/AMラジオ **NEW**



スマートフォンポケットと  
USB充電ポート **NEW**



コンソール前方ドリンクホルダ **NEW**  
エアコン送風機能付きドリンクホルダ



大型コートフック x 2カ所 **NEW**



工具不要で  
コンソール高さを調整 **NEW**



ドキュメントホルダ **NEW**



ワイドビューワイパ **NEW**



24V電源と  
12V電源 **NEW**



点検ポイントへの容易なアクセス、楽に清掃できるなど

# 使い勝手に優れたメンテナンスを実現

メンテナンスを確実にを行うには、その作業が容易にできることも重要です。かける時間を短く、効率的に、しっかり整備できる。それが機能維持と長寿命化につながります。

## 1 サイドウォーク

キャブから機体後方のポンプ室やエンジンヘスミーズに移動できます。分割式なので、荒場などでは、後部を取り外すことが可能です。

## 2 集中した点検箇所



各種フィルタを集中配置し、地上から整備しやすくしました。

- 1 エンジンオイルフィルタ
- 2 燃料メインフィルタ
- 3 ウォータセパレータ付き燃料プレフィルタ

## 3 点検時の転落防止の「ハンドレール」

車体上部でメンテナンス作業を行う際、万一の転落事故を防げるようにハンドレールを設置しました。

## 4 補給しやすい位置に設置された「尿素水タンク」(給水口)

尿素水タンクの給水口を、補給しやすい位置に設置。誤って燃料を給油しないように、通常の太い燃料給油ノズルが入らない給水口を装着しています。



## 5 エクspansionタンク

ラジエータへのエアの混入を防止し、エンジンがオーバーヒートするリスクを低減します。エクspansionタンクは、従来のリザーブタンクとは異なり、常に加圧状態を保つことで、エアの混入を防止しています。さらに、自動的にエア抜きも行い、エンジンへの冷却性能を十分に発揮できます。



エクspansionタンク

## 燃料回路の強化

### 高精度燃料メインフィルタ

メインフィルタの耐久性能を向上。ケースと一体型のスピンオンタイプのため、気密性を保ったまま交換ができ、着脱時にゴミの混入を防げます。さらに、優れた濾過性能の二層式エレメントによりエンジンを保護します。



### ウォータセパレータ付き燃料プレフィルタ NEW

ウォータセパレータと一体化した燃料プレフィルタを採用し、フィルタ交換コストを低減します。



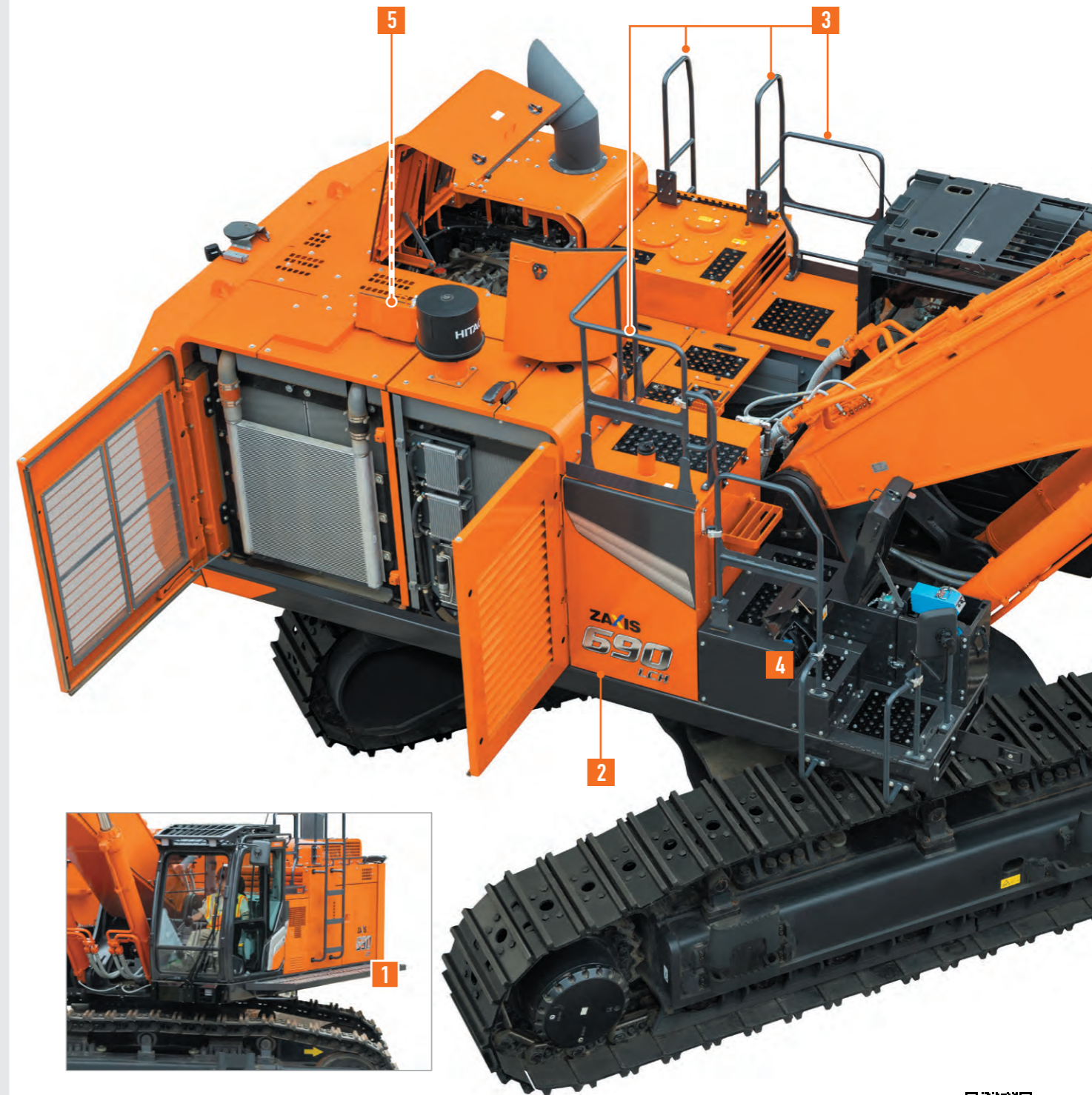
### バッテリーディスコネクトスイッチ

メンテナンス時に電気系統による事故を防ぐため、また、長期保管中にもバッテリーの電力を維持するため、バッテリーの接続を解除するスイッチが標準装備されています。



### メンテナンスフリーのプレクリーナ オプション

オプションの「プレクリーナ」は、取り除いたダストを自動排出する機能を備えています。埃の多い現場でもメンテナンスフリーで、エンジンをしっかりとガードします。



## ConSite® OIL

エンジンおよび油圧機器に装着したオイル監視センサで稼働中の機械のオイル状態を監視。オイルの異常を検知することで、予防保全と機械寿命の延長に貢献します。

詳しくは、ウェブサイトをご覧ください



### サンプリングポート

オイル採取用のサンプリングポートをエンジンオイルと作動油回路部に設け、スピーディなオイル採取が可能となりました。



エンジンオイルサンプリングポート

### ConSite OILの機能

判断しづらかったオイルの状態を、センサにより機械毎に検知

- エンジンオイル・作動油  
エンジン・油圧機器のセンサで2種類のオイルを監視
- レポートの通知  
オイルの劣化・汚染が検知されると、翌日のレポートで通知
- オイル交換時期の推測と最適化・オイル状態の急激な変化の検知  
オイル交換の最適タイミングの確認のほか、異常値に基づく予防保全対応をスムーズに実施
- ライフサイクル・コスト低減に貢献  
保証期間終了後も、稼働中毎日、廃車まで監視を継続

重掘削の現場で高い実績を誇る

# H-series

重掘削現場用に開発されたHシリーズ  
「高い負荷に耐えるフロントアタッチメント」  
「厳しい足場条件にも耐える強化型足回り」  
お客様のご要望にお応えできる強靱な耐久性を形にしました。

## Hブーム

特に負荷がかかる箇所に完全溶接を施し、耐久性、信頼性を高めています。



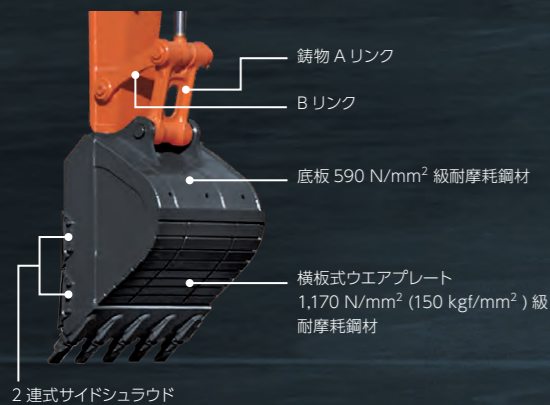
## Hアーム

アームロッド部に鍛造式ボスを採用。  
特に負荷がかかる箇所に完全溶接を施し、耐久性、信頼性を高めています。



## 岩用バケット

重掘削現場を考慮して、岩用バケットを採用。横板式ウエアプレートや2連式サイドシュラウドの装備により耐久性を高めています。



Hフロント  
(標準機と同じ)

H/Rキャブ



フロントガラスを強化し、落下物からキャブを保護するFOPS\*ガードなどを施したH & R仕様機向けの強化キャブです。前窓は、固定式のストレート合わせガラスで粉塵をシャットアウト。また、キャブ前面ガード(オプション)の装備により、ISO規格のOPG\*\*に適合します。  
\*FOPS: Falling-Object Protective Structure (落下物保護構造)  
\*\*OPG: Operator Protective Guards (オペレータ保護ガード)

ストレート  
合わせガラス

## 足回り

フルトラックガード  
転石から下ローラ・リンクを保護し、寿命の延長を図ります。



強化型旋回体  
アンダカバー

※写真はオプションを含んでいます。



# R-series

高い品質と強固な耐久性を実現

「耐摩耗鋼材を採用、構造変更によるさらなる強度アップ」

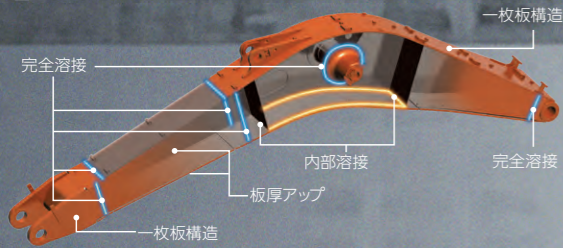
「耐久性の高いフロント構造および連結部」

「厳しい足場条件にも耐える強化型足回り」

お客様のご要望にお応えできる強靱な耐久性を形にしました。

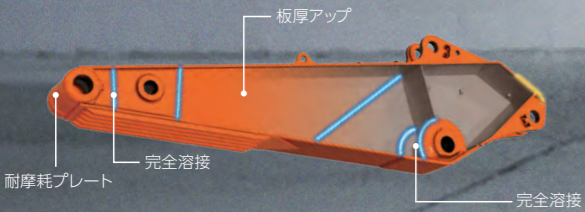
## Rブーム

内部溶接、完全溶接を施しブームの剛性、耐久性を向上しています。また、ブーム先端側板の一枚板構造、ブーム先端ブッシュの肉厚アップなど、多くの点で耐久性の向上を図っています。



## Rアーム

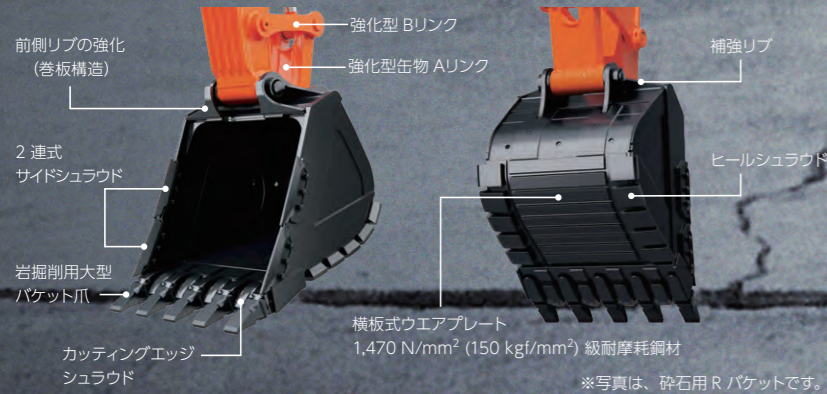
アームのサイドフレームの板厚をアップし、耐久性を向上しています。アームへこみ防止プレートと5本の角材が石灰石・碎石掘削積み作業時のアームの変形を防止します。



## Rバケット

碎石用 R バケット：耐摩耗鋼材、ヒールシュラウド、2連式サイドシュラウド・カッティングエッジシュラウドと岩掘削用大型バケット爪の採用で耐久性を向上させています。横板式ウエアプレートは耐摩耗性に優れ、補修溶接時の溶接性も兼ね備えた 1,470 N/mm<sup>2</sup> (150 kgf/mm<sup>2</sup>) 級の耐摩耗鋼材を採用しました。張替えなどの補修作業も比較的容易に行えます。また、前側リブの強化や補強リブ追加により、さらに強度を向上しています。

石灰石用 R バケット：石灰石は粘りがあり、掘削時にフロント構造物に大きな負荷がかかります。このため、石灰石用 R バケットは亀裂防止に重点を置いた構造になっています。アーム取付ブラケットを強化し、リブを追加。重要部位溶接脚長を増すことで耐衝撃性を向上させています。また、1,470 N/mm<sup>2</sup> (150 kgf/mm<sup>2</sup>) 級の耐摩耗鋼材を採用し、耐摩耗性も向上しています。



## H/Rキャブ



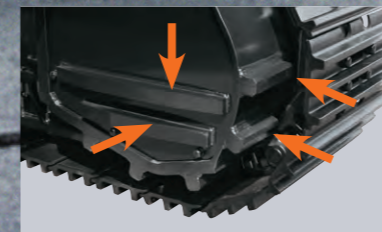
フロントガラスを強化し、落下物からキャブを保護する FOPS\* ガードなどを施した H & R 仕様機向けの強化キャブです。前窓は、固定式のストレート合わせガラスで粉塵をシャットアウト。また、キャブ前面ガード(オプション)の装備により、ISO 規格の OPG\*\* に適合します。  
\*FOPS: Falling-Object Protective Structure (落下物保護構造)  
\*\*OPG: Operator Protective Guards (オペレータ保護ガード)

## ストレート合わせガラス

## 強化型旋回体アンダカバー

## 足回り

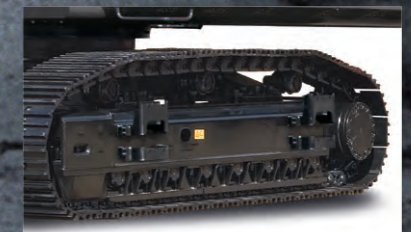
**強化型走行モータガード**  
転石から走行モータを保護し、走行モータの破損防止を図ります。



**強化型アイドラブラケット**  
頻繁な衝撃でも耐えられるようアイドラ部を強化しています。



**フルトラックガード**  
転石から下ローラ・リンクを保護し、寿命の延長を図ります。

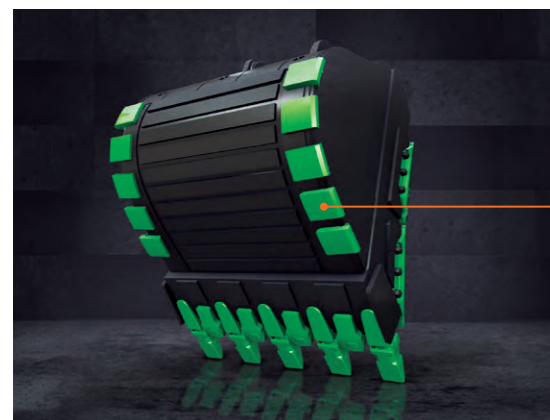


# GET

## Ground Engaging Tools

一般掘削から重掘削まで、幅広い現場に対応する  
多種多様なポイントツースとシュラウドをご用意

※GET (Ground Engaging Tools) とはバケットに取り付ける  
ツース、アダプタ、シュラウドなどの耐摩耗品のこと。



### ヒールシュラウド

バケットの摩耗が激しい部位の一つである底端部に装着し、バケット底と側面の摩耗を抑えます。摩耗をヒールシュラウドに集中させ、メンテナンス部品、時間、費用を削減します。

#### ヒールシュラウド (R仕様のみ標準装備)

バケットの底端部の両サイド、片側に5個、合計10個装着。  
最大片側7個、合計14個まで装着が可能です。(受注対応)



### サイドシュラウド

バケットの両サイドに装着し、サイドエッジの摩耗を防ぎます。さらにサイドシュラウドガードにより、シュラウドの脱落、破損を防ぎます。

#### サイドシュラウド (H仕様、R仕様標準装備)

バケットの両サイド、片側に2個装着、  
合計4個装着。

#### サイドシュラウドガード

サイドシュラウド装着の後端に取付け。



詳しくは  
「強化型砕石仕様バケット&ツール」  
カタログをご参照ください

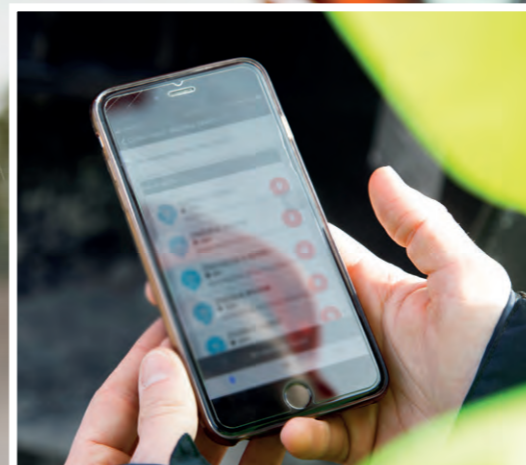
※写真のバケットは説明のため着色しております。着色部分は新車時は黒色になります。部品注文時には緑色になります。

日立建機が提供するサービスのソリューション

## お客様の機械の安定稼働に貢献する ConSite® サポートプログラム



日立建機は最新のICT技術を使用したConSiteでお客様の毎日のビジネスをサポートします。ConSiteはお客様の機械の安定稼働に貢献するサービスです。日立建機独自の長年の開発、テクノロジーから生まれたレポートがお客様の機械の稼働効率の向上、効率的な運用に貢献します。



#### 定期レポート

一台ごとの機械稼働状況を定期的にレポートします。

配信タイミング…毎月月初(前月情報)

レポート内容…機械稼働状況、ECO運転、  
部位別稼働時間、  
推定稼働時間、  
ラジエータ水温の説明など

#### 緊急レポート

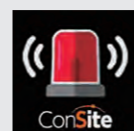
機械に装着されたセンサーから緊急性のあるアラームが発報された際に、アラーム内容をタイムリーにメールでレポートします。パソコン、携帯電話、スマートフォンで受信できます(通信形態はeメール)。

配信タイミング…都度(アラーム発生時)

レポート内容…マシンダウンにつながるアラーム  
(エンジン出力ダウン) など



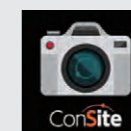
ConSiteの説明動画を  
ご覧になれます。



### ConSite® Pocket

機械情報をパソコンから利用できるGlobal e-Service Owner's Siteに加えて、スマートフォンのアプリから情報を確認できるConSite Pocketも用意しています。

- 定期レポート、緊急レポート、機械の稼働位置をスマートフォンから確認できます。
- 緊急レポート発生時は、プッシュ通知で即座にお知らせします。



### ConSite® Shot

機械の日常点検及びレンタル入庫管理をスマートフォンで簡単に行えるアプリです。

- 質の高い点検報告書が簡単に作れ、お客様の社内間または代理店との間で情報共有が簡単にできるようになります。
- レンタル機械をお持ちのお客様は、入庫点検時にも利用できます。



定期レポート



機械検索



位置情報



アプリはこちらから



負荷状態



レンタル入庫点検



カメラ撮影



アプリはこちらから

### ConSite® Air **NEW**

OTA(Over The Air/無線経由)を用い遠隔地から、機械の状態診断とソフトウェア更新を行うサービスソリューションです。

- エラーコード表示やセンサーデータなどの機械状態を迅速に確認でき、機械のトラブルによるダウンタイムを低減できます。
- ソフトウェアの更新を遠隔で行うことで、お客様の機械を休止する時間を低減できます。

# SPECIFICATIONS

エンジン	
名称	いすゞ 6WG1
形式	水冷式6気筒直接噴射式 電子制御式
吸気装置	可変形状ターボチャージャー、インタークーラ、クールドEGR
後処理装置	DOC+CSF+SCRシステム
気筒数	6
定格出力	
ISO 14396 : 2002	348 kW / 1,800 min <sup>-1</sup> (473 PS / 1,800 rpm)
ISO 9249 : 2007 (JIS D0006 : 2010)	347 kW / 1,800 min <sup>-1</sup> (472 PS / 1,800 rpm)
総行程容積	15.681 L (15,681 cc)
内径 x 行程	147 mm x 154 mm
バッテリー	2 x 12 V / 170 Ah

油圧装置			
油圧ポンプ形式			
主ポンプ	可変容量形ピストン式 ×2		
最大流量	2 x 489 L/min		
パイロットポンプ	歯車式 ×1		
最大流量	50.0 L/min		
モータ形式			
走行油圧モータ形式	可変容量形ピストン式 ×2		
旋回油圧モータ形式	定容量形ピストン式 ×2		
リリーフ弁セッティング			
主リリーフ弁セット圧	31.9 MPa		
旋回路	29.4 MPa		
走行回路	34.3 MPa		
パイロット回路	3.9 MPa		
昇圧時	34.3 MPa		
油圧シリンダ			
ZX670LC-7 / ZX690LCH-7 / ZX690LCR-7			
	個数	内径	ロッド径
ブーム	2	190 mm	130 mm
アーム	1	200 mm	140 mm
バケット	1	180 mm	130 mm
BE-バケット	1	190 mm	130 mm

上部旋回体	
旋回体フレーム構造	
Dセクションフレームによる、強化構造。	
旋回装置	
旋回速度	9.0 min <sup>-1</sup> (9.0 rpm)
旋回トルク	194 kNm

下部走行体			
上下のローラとシューの数(片側)			
	ZX670LC-7	ZX690LCH-7	ZX690LCR-7
上ローラ	3	3	3
下ローラ	8	8	8
トラックシュー	47	47	47
トラックガード	1	フルトラックガード	フルトラックガード
走行装置			
走行速度	高 : 5.0 km/h 低 : 3.4 km/h		
最大けん引力	483 kN		
登坂能力	70 % (35度)		

油類の容量	
燃料タンク容量(軽油)	900.0 L
エンジン冷却水量	76.0 L
エンジンオイル容量	62.0 L
旋回装置	10.5 L x 2
走行装置	13.5 L x 2
作動油量	750.0 L
交換油量	380.0 L
尿素水タンク容量	95.0 L

排出ガス規制届出情報	
特定特殊自動車の車名および型式	日立 JBQA
特定原動機の名称および型式	いすゞ 6WG1

各種バケット														
ZX670LC-7 / ZX690LCH-7 / ZX690LCR-7														
◎:一般掘削 ●:岩掘削用 ×:使用不可 -:オプション設定なし														
	容量 m <sup>3</sup>		幅 mm			つめ数本	重量 kg	ZX670LC-7 標準タイプ			ZX690LCH-7 重掘削仕様機		ZX690LCR-7 石灰石・砕石仕様機	
	山積 JIS A8403-4 : 2012 (旧規格)	平積	サイドカッタ無し	サイドカッタ含む	BE ブーム 6.8 m			H ブーム 7.8 m		BE ブーム 6.8 m	H ブーム 7.8 m	BER ブーム 6.8 m	R ブーム 7.8 m	
					BE アーム 2.9 m			H アーム 3.6 m	セミロングアーム 4.2 m	BE アーム 2.9 m	H アーム 3.6 m	BER アーム 2.9 m	R アーム 3.6 m	
ホウバケット	2.5 (2.2)	1.9	1,480	1,620	5	2,150	-	◎	標準◎	-	◎	-	-	
	2.9 (2.5)	2.2	1,680	1,820	5	2,310	-	標準◎	×	-	◎	-	-	
	3.5 (3.1)	2.7	1,800	1,990	5	3,000	標準◎	-	-	◎	-	-	-	
岩用バケット	2.9 (2.5)	2.2	1,680	1,680	5	2,850	-	◎	×	-	標準●	-	-	
	3.3 (2.9)	2.5	1,790	1,790	5	3,110	◎	-	-	標準●	-	-	-	
リッパバケット	1.5 (1.3)	1.2	-	1,310	3	3,150	-	×	×	-	●	-	●	
	1.8 (1.6)	1.4	-	1,570	3	3,750	×	-	-	●	-	●	-	
1本爪リッパ	-	-	-	-	1	1,800	-	-	-	●	●	●	●	
R/バケット(砕石用)、R/バケット(石灰石用)	2.9 (2.5)	2.2	1,680	1,720	5	3,390	-	-	-	-	-	-	標準●	
	3.3 (2.9)	2.5	1,970	1,970	5	3,700	-	-	-	-	-	標準●	-	

バケット&アーム最大掘削力							
単位: kN							
アーム長さ	ZX670LC-7			ZX690LCH-7		ZX690LCR-7	
	2.9 m	3.6 m	4.2 m	2.9 m	3.6 m	2.9 m	3.6 m
バケット 通常時 JIS A8403-5 : 2010	343	301	301	343	301	343	301
バケット パワーディギング時 JIS A8403-5 : 2010	369	324	324	369	324	369	324
アーム 通常時 JIS A8403-5 : 2010	285	237	215	285	237	285	237
アーム パワーディギング時 JIS A8403-5 : 2010	306	255	231	306	255	306	255

# SPECIFICATIONS

## 質量と接地圧

### 運転質量&接地圧

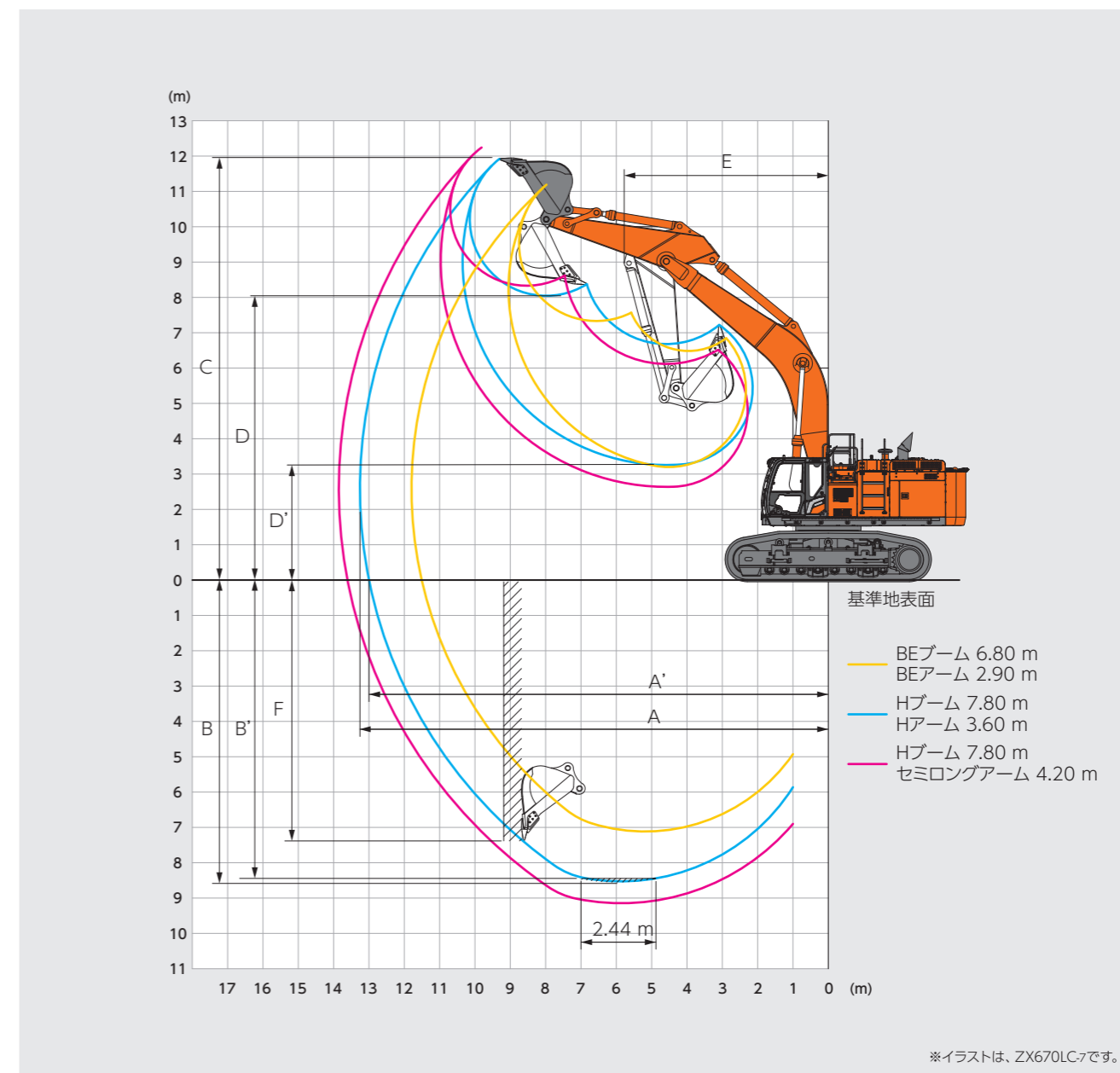
バケット容量 (JIS A8403-4:2012)	ブーム長さ (m)	アーム長さ (m)	シュータイプ	シュー幅 (mm)	ZX670LC-7		
					運転質量 kg	接地圧 kPa	接地圧 kgf/cm <sup>2</sup>
3.5 m <sup>3</sup> バケット	6.8 BE	2.9 BE	ダブルグローサシュー	650	68,500	103	1.05
				750	68,900	90	0.91
				900	69,900	76	0.77
2.9 m <sup>3</sup> バケット	7.8 H	3.6 H	ダブルグローサシュー	650	68,000	102	1.04
				750	68,400	89	0.91
				900	69,400	75	0.77
2.5 m <sup>3</sup> バケット	7.8 H	4.2 セミロング	ダブルグローサシュー	650	68,100	102	1.04
				750	68,500	89	0.91
				900	69,500	75	0.77

バケット容量 (JIS A8403-4:2012)	ブーム長さ (m)	アーム長さ (m)	シュータイプ	シュー幅 (mm)	ZX690LCH-7		
					運転質量 kg	接地圧 kPa	接地圧 kgf/cm <sup>2</sup>
3.3 m <sup>3</sup> 岩用バケット	6.8 BE	2.9 BE	ダブルグローサシュー	650	69,300	104	1.06
				750	69,700	91	0.92
				900	70,700	77	0.78
2.9 m <sup>3</sup> 岩用バケット	7.8 H	3.6 H	ダブルグローサシュー	650	69,300	104	1.06
				750	69,700	91	0.92
				900	70,700	77	0.78

バケット容量 (JIS A8403-4:2012)	ブーム長さ (m)	アーム長さ (m)	シュータイプ	シュー幅 (mm)	ZX690LCR-7		
					運転質量 kg	接地圧 kPa	接地圧 kgf/cm <sup>2</sup>
3.3 m <sup>3</sup> Rバケット	6.8 BER	2.9 BER	ダブルグローサシュー	650	71,000	107	1.09
2.9 m <sup>3</sup> Rバケット	7.8 R	3.6 R	ダブルグローサシュー	650	70,900	106	1.08

## ZX670LC-7

### 作業範囲



単位: mm

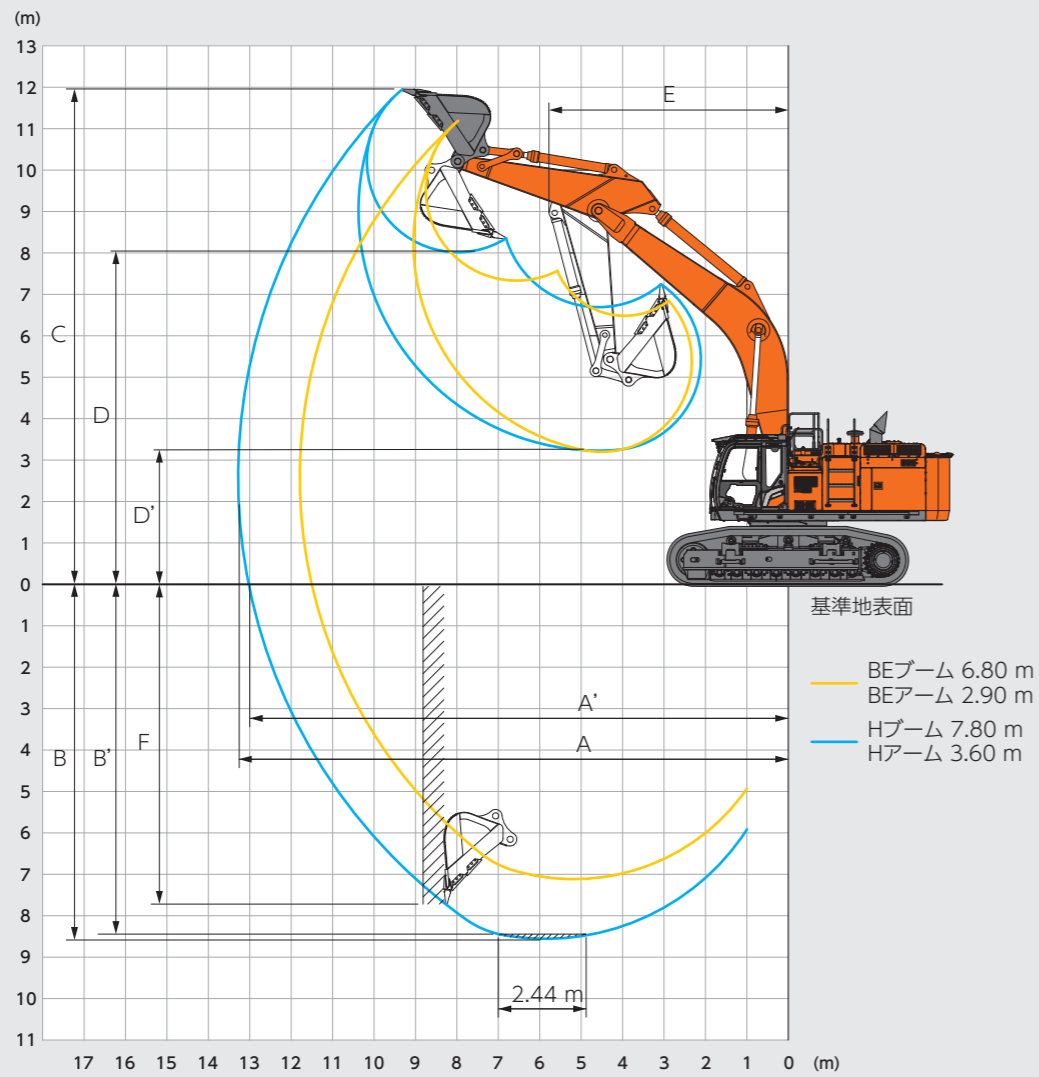
型 式	ZX670LC-7		
	標準機		
ブーム長さ	6.8 m BE	7.8 m H	7.8 m H
アーム長さ	2.9 m BE	3.6 m H	4.2 m セミロング
A 最大掘削半径	11,800	13,250	13,850
A' 最大掘削半径 (地上)	11,500	13,000	13,610
B 最大掘削深さ	7,120	8,530	9,150
B' 最大掘削深さ (2.44 m レベル用)	6,970	8,400	9,030
*C 最大掘削高さ	11,190	11,920	12,240
*D 最大ダンプ高さ	7,330	8,050	8,330
*D' 最小ダンプ高さ	3,200	3,230	2,640
E フロント最小旋回半径	5,240	5,780	5,760
F 最大垂直掘削深さ	5,280	7,380	8,180

(注) \*印はシューラグ高さを含まません。

# SPECIFICATIONS

ZX690LCH-7 / ZX690LCR-7

## 作業範囲



※イラストは、ZX690LCH-7です。

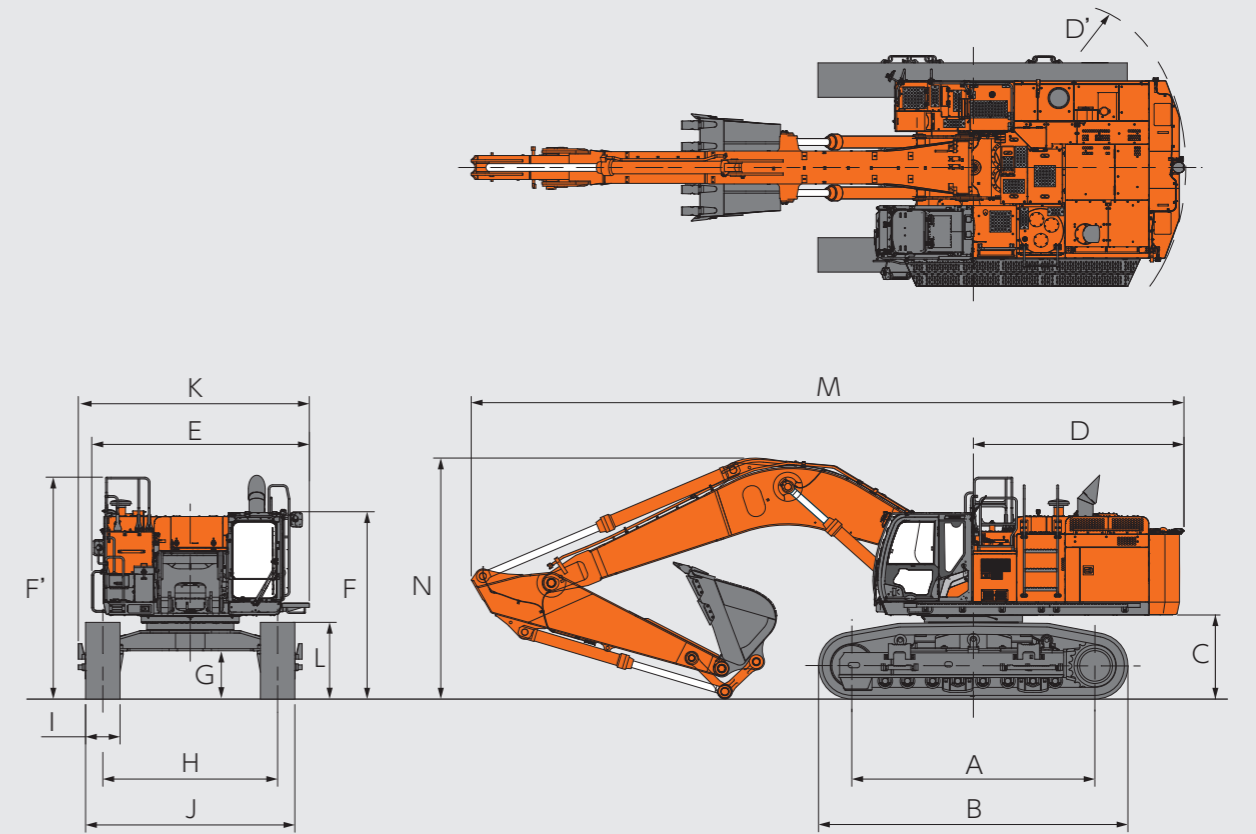
単位：mm

型 式	ZX690LCH-7		ZX690LCR-7	
	重掘削仕様機		石灰石・砕石仕様機	
ブーム長さ	6.8 m BE	7.8 m H	6.8 m BER	7.8 m R
アーム長さ	2.9 m BE	3.6 m H	2.9 m BER	3.6 m R
A 最大掘削半径	11,800	13,280	11,800	13,280
A' 最大掘削半径 (地上)	11,500	13,030	11,500	13,030
B 最大掘削深さ	7,120	8,560	7,120	8,560
B' 最大掘削深さ (2.44 m レベル用)	6,970	8,420	6,970	8,420
*C 最大掘削高さ	11,190	11,940	11,190	11,940
*D 最大ダンプ高さ	7,330	8,020	7,330	8,020
*D' 最小ダンプ高さ	3,200	3,230	3,200	3,230
E フロント最小旋回半径	5,240	5,780	5,240	5,780
F 最大垂直掘削深さ	5,280	7,720	5,280	7,720

(注) \*印はシューラグ高さを含みません。

ZX670LC-7 / ZX690LCH-7 / ZX690LCR-7

## 寸法



※イラストは、ZX670LC-7です。

単位：mm

型 式	ZX670LC-7	ZX690LCH-7	ZX690LCR-7
	標準機	重掘削仕様機	石灰石・砕石仕様機
A タンブラ中心距離	4,590	4,590	4,590
B クローラ全長	5,840	5,840	5,840
*C 旋回体後部下端高さ	1,540	1,540	1,540
D 後端長さ	4,010	4,010	4,010
D' 後端旋回体半径	3,980	3,980	3,980
E 旋回体全幅	4,110	4,110	4,110
F キャブ高さ	3,550	3,660	3,660
F' 旋回体高さ	4,230	4,230	4,230
*G 最低地上高	860	860	860
H トラックゲージ幅	3,300 (2,830)	3,300 (2,830)	3,300 (2,830)
I シュー幅	650	650	650
J クローラ全幅	3,950 (3,480)	3,950 (3,480)	3,950 (3,480)
K 全幅	4,360	4,360	4,360
*L シュー高さ	1,400	1,400	1,400
M 全長			
アーム長さ 2.9 m	12,520	12,520	12,520
アーム長さ 3.6 m	13,460	13,460	13,460
アーム長さ 4.2 m	13,460	-	-
N 全高 (フロント高さ)			
アーム長さ 2.9 m	4,920	4,920	4,920
アーム長さ 3.6 m	4,470	4,470	4,470
アーム長さ 4.2 m	4,920	-	-

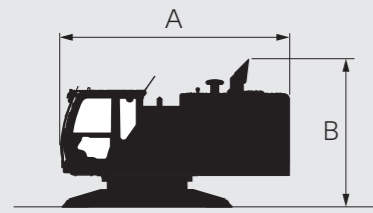
(注) \*印はシューラグ高さを含みません。 ・ 各仕様の標準装備品装着時の値です。( )内はクローラ縮小時の値です。

# SPECIFICATIONS

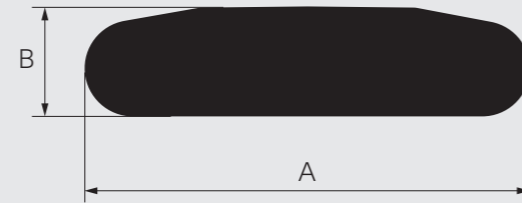
## 輸送時寸法・質量

### 上部旋回体

(フロントアタッチメント、サイドフレーム、カウンタウエイト、作動油タンクのステップ、サイドウォーク、ハンドル付)

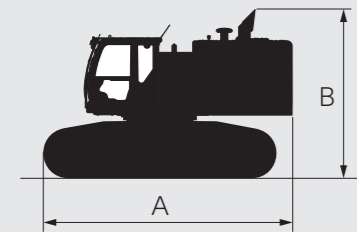


### サイドフレーム

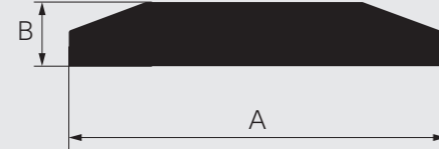


### 上部旋回体+サイドフレーム

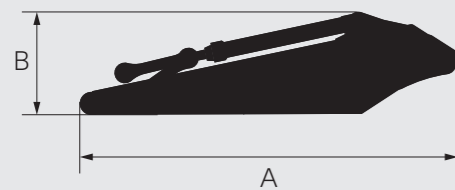
(フロントアタッチメント、カウンタウエイト、作動油タンクのステップ、サイドウォーク、ハンドル付)



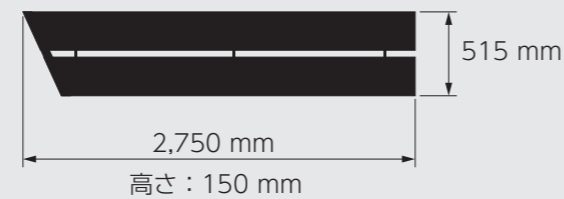
### カウンタウエイト



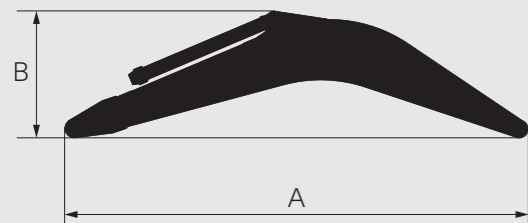
### アーム



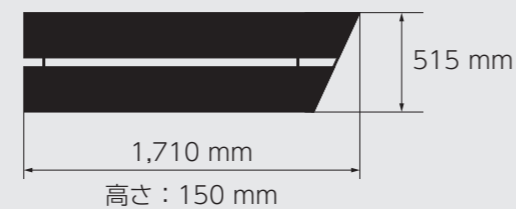
### サイドウォーク 前方 55 kg



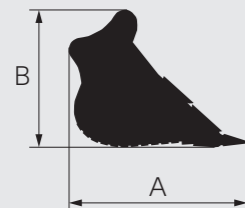
### ブーム



### サイドウォーク 後方 30 kg



### バケット



### 上部旋回体

(フロントアタッチメント、サイドフレーム、カウンタウエイト、作動油タンクのステップ、サイドウォーク、ハンドル付)

仕様	長さ(A)×高さ(B)×幅 mm	重量 kg
ZX670LC-7	5,210 × 3,320 × 3,420	22,300
ZX690LCH-7	5,210 × 3,320 × 3,420	22,600
ZX690LCR-7	5,210 × 3,320 × 3,420	22,600

### 上部旋回体+サイドフレーム

(フロントアタッチメント、カウンタウエイト、作動油タンクのステップ、サイドウォーク、ハンドル付)

仕様	長さ(A)×高さ(B)×幅 mm	重量 kg
ZX670LC-7	6,240 × 4,230 × 3,600	43,500
ZX690LCH-7	6,240 × 4,230 × 3,600	44,200
ZX690LCR-7	6,240 × 4,230 × 3,600	44,600

値は、600 mmシュー幅の装着値です。幅は、サイドフレーム縮小時の値です。

### アーム

アーム長さ	長さ(A)×高さ(B)×幅 mm	重量 kg
2.9 m BEアーム	4,370 × 1,680 × 790	3,820
3.6 m Hアーム	5,110 × 1,430 × 790	3,720

### ブーム

ブーム長さ	長さ(A)×高さ(B)×幅 mm	重量 kg
7.8 m Hブーム	8,130 × 2,330 × 1,390	6,580
6.8 m BEブーム	7,130 × 2,550 × 1,390	6,130

### バケット

バケット容量 JIS A8403-4 : 2012 m <sup>3</sup>	長さ(A)×高さ(B)×幅 mm	重量 kg
2.9 岩用	2,290 × 1,770 × 1,690	2,850
2.9 R 用	2,270 × 1,800 × 1,740	3,390

### サイドフレーム

サイドフレーム	シュー幅 mm	A mm	B mm	質量 kg
ZX670LC-7	650	5,850	1,450	10,500 × 2
	750	5,850	1,450	10,800 × 2
	900	5,850	1,450	11,400 × 2
ZX690LCH-7	650	5,850	1,450	10,500 × 2
	750	5,850	1,450	10,800 × 2
	900	5,850	1,450	11,400 × 2
ZX690LCR-7	650	5,850	1,450	10,500 × 2

### カウンタウエイト

カウンタウエイト質量	長さ(A)×高さ(B)×幅 mm	質量 kg
標準、H、R仕様用	3,360 × 616 × 1,660	10,400

# SPECIFICATIONS

## 装備品一覧

エンジン	ZX670LC-7	ZX690LC-7	ZX690LCR-7
アイソレーションエンジンマウント	●	●	●
後処理装置	●	●	●
アルミ製インタークーラ / ラジエータ / オイルクーラ	●	●	●
エアクリーナダブルフィルタ	●	●	●
プレクリーナ付きエアクリーナ	○	○	○
エクспанションタンク	●	●	●
エンジンオイルドレンカプラー	●	●	●
オートアイドルストップ	●	●	●
オートアイドル	●	●	●
オルタネータ 90 A	●	●	●
カートリッジ式エンジンオイルフィルタ	●	●	●
寒冷時燃料抵抗弁 (リサーキュレーション回路)	●	●	●
電気燃料供給ポンプ	●	●	●
特定特殊自動車排出ガス2014年基準適合エンジン	●	●	●
カートリッジ式燃料メインフィルタ	●	●	●
燃料クーラ	●	●	●
燃料プレフィルタ (水分分離機能付き)	●	●	●
ファンガード	●	●	●
ファンリバー	●	●	●
防塵ネット	●	●	●
ConSite OIL (エンジンオイル)	●	●	●
DEF/AdBlue®タンク	●	●	●
DEF/AdBlue®タンク入口ストレーナおよび拡張フィルタ	●	●	●
HP/PWR/ECO モードスイッチ	●	●	●

油圧システム	ZX670LC-7	ZX690LC-7	ZX690LCR-7
アーム複合回路	●	●	●
ブーム複合回路	●	●	●
アンチドリフトバルブ	●	●	●
オートパワーリフト	●	●	●
コントロールバルブの予備ポート x 2	●	●	●
予備バルブ (アタッチメント用)	●	●	●
作業モード (掘削 / アタッチメント)	●	●	●
サクションフィルタ	●	●	●
作動油タンク (高性能フルフローフィルタ付き)	●	●	●
ドレンフィルタ	●	●	●
パイロットフィルタ	●	●	●
パワーディギング	●	●	●
ブーム再生システム	●	●	●
ブームモード	●	●	●
メインリリーフバルブ付きコントロールバルブ	●	●	●
ConSite OIL (作動油)	●	●	●
HIOS-V 油圧システム	●	●	●

●:標準装備 ○:オプション -:設定無し

キャブ	ZX670LC-7	ZX690LC-7	ZX690LCR-7
全天候型振動抑制スチールキャブ	●	●	●
CRES VII [労働安全衛生法ヘッドガード基準適合キャブ]	-	●	●
標準キャブ	●	-	-
H/Dキャブ	-	●	●
エンジン停止スイッチ	●	●	●
液体封入式キャブマウント	●	●	●
強化ガラス窓 (ラウンド)	●	-	-
合わせガラス窓 (前面) (ストレート)	-	●	●
天窗 (スチール)	●	-	-
スライドカーテン付き透明天窓	-	●	●
サンスクリーンローラータイプ (フロントまたはサイドおよびリアウィンドウ)	○	○	○
左面窓の開閉機能	●	●	●
前面窓の開閉機能	●	-	-
ワンタッチ前窓ロック (解除レバー)	●	-	-
ワイドビューワイパ (間欠機能付き)	●	●	●
レインガード (OPGフロントガードなし)*1	●	-	-
ウインドウォッシャー (前窓2カ所)	●	●	●
キャブ前面上下縦横ガード ISO (OPG) レベルII 適合 (ISO 10262 : 1998)	○	○	○
キャブ天井縦横ガード ISO (OPG) レベルII 適合 (ISO 10262 : 1998)	-	●	●
メカニカルサスペンションシート	●	●	●
シート:エアサスペンションシート (ヒーター付き)	○	○	○
巻取り式シートベルト (リマインダ機能付き)	●	●	●
外気導入式加圧フルオートエアコン	●	●	●
回転式ルーバ (デフロスタ)	●	●	●
キーシリンダーライト	●	●	●
キャブ右窓ガードパイプ	●	●	●
緊急脱出用ハンマ	●	●	●
ゴム製ラジオアンテナ	●	●	●
操作レバー自動ロック	●	●	●
サイドミラー (左)	●	●	●
ダブルスライドシート	●	●	●
NSキー	●	●	●
電子キーロックシステム	○	○	○
H800 キー	○	○	○
電気二重ホーン	●	●	●
ドキュメントホルダ	●	●	●
パイロットシャットオフレバー	●	●	●
プッシュボタンローアイドル	●	●	●
フットレスト	●	●	●
フロアマット (分割式)	●	●	●
マルチモニタシステム	●	●	●
リアトレイ	●	●	●
コンソール前方ドリンクホルダ	●	●	●
エアコン送風機能付きドリンクホルダ	●	●	●
エアコン送風機能付きボックス	●	●	●

キャブ	ZX670LC-7	ZX690LC-7	ZX690LCR-7
小物入れ	●	●	●
コンソール高さ調整機能	●	●	●
スマートフォンホルダ	●	●	●
Bluetooth®接続対応 AM-FMラジオ	●	●	●
ハンズフリー通話デバイス	●	●	●
LEDルームライト	●	●	●
USB充電ポート	●	●	●
2スピーカー	●	●	●
8インチモニタ	●	●	●
12Vおよび24V電源	●	●	●
消火器 (6号)	○	○	○

\*1印は、キャブ前面上ガードとキャブ前面上縦横ガード ISO (OPG) レベルII 適合 (ISO 10262 : 1998) を装着する場合、取り付けできません。

ライト	ZX670LC-7	ZX690LC-7	ZX690LCR-7
LEDキャブ上作業灯 (2個)	●	●	●
LEDキャブ上作業灯 (4個)	○	○	○
LEDキャブ後方作業灯	○	○	○
LED作業灯 (ブーム左側/車体右側)	●	●	●
LED周囲照明	○	○	○
LEDブーム作業灯 (両側)	○	○	●
作業灯ディレイ機構	●	●	●

●:標準装備 ○:オプション -:設定無し

上部旋回体	ZX670LC-7	ZX690LC-7	ZX690LCR-7
機体側面整備用ドア (鍵付き)	●	●	●
建屋上ハンドレール	●	●	●
建屋昇降用すり付き梯子	●	●	●
キャブ上ハンドホールド	●	●	●
工具箱 (鍵付き)	●	●	●
作動油レベルゲージ	●	●	●
乗降用ハンドレール	●	●	●
滑り止めプレート	●	●	●
旋回体アンダカバー (強化型)	●	●	●
旋回パーキングブレーキ	●	●	●
給脂装置 (グリスガン [ホースリール式]) (自動給脂)	●	●	●
給脂装置 (グリスガン [ホースリール式]) (手動給脂)	○	○	○
燃料給油ポンプ	●	●	●
燃料給油ポンプ (フィルタ付)	○	○	○
燃料キャブ (鍵付き)	●	●	●
燃料レベルフロート	●	●	●
左サイドウォーク	●	●	●
グレーチング式左サイドウォーク	○	○	○
サイドミラー (右)	●	●	●
バッテリー 2 x 170 Ah	●	●	●
バッテリーディスコネクトスイッチ (2way)	●	●	●
ユーティリティスペース	●	●	●
10,400 kg カウンタウエイト	●	●	●

下部走行体	ZX670LC-7	ZX690LC-7	ZX690LCR-7
アイドラガード	●	●	●
グリス注入式トラックアジャスタ	●	●	●
上下ローラ	●	●	●
強化型トラックサイドステップ (ボルト脱着タイプ)	●	●	●
走行方向誤認防止マーク (トラックフレーム)	●	●	●
走行モータカバー	●	●	●
駐車ブレーキ	●	●	●
トラックアンダーカバー (9 mm)*2	○	○	○
トラックガード (2個)*2	●	-	-
フルトラックガード *2	○	●	●
タイダウンブラケット (4個)	●	●	●
ボルトオンプロケット	●	●	●
650 mm ダブルグローサシュー	●	●	-
650 mm ダブルグローサシュー (強化型)	-	-	●
750 mm ダブルグローサシュー	○	○	-
900 mm ダブルグローサシュー	○	○	-
シングルフランジローラ	●	●	-
ダブルフランジローラ	-	○	●

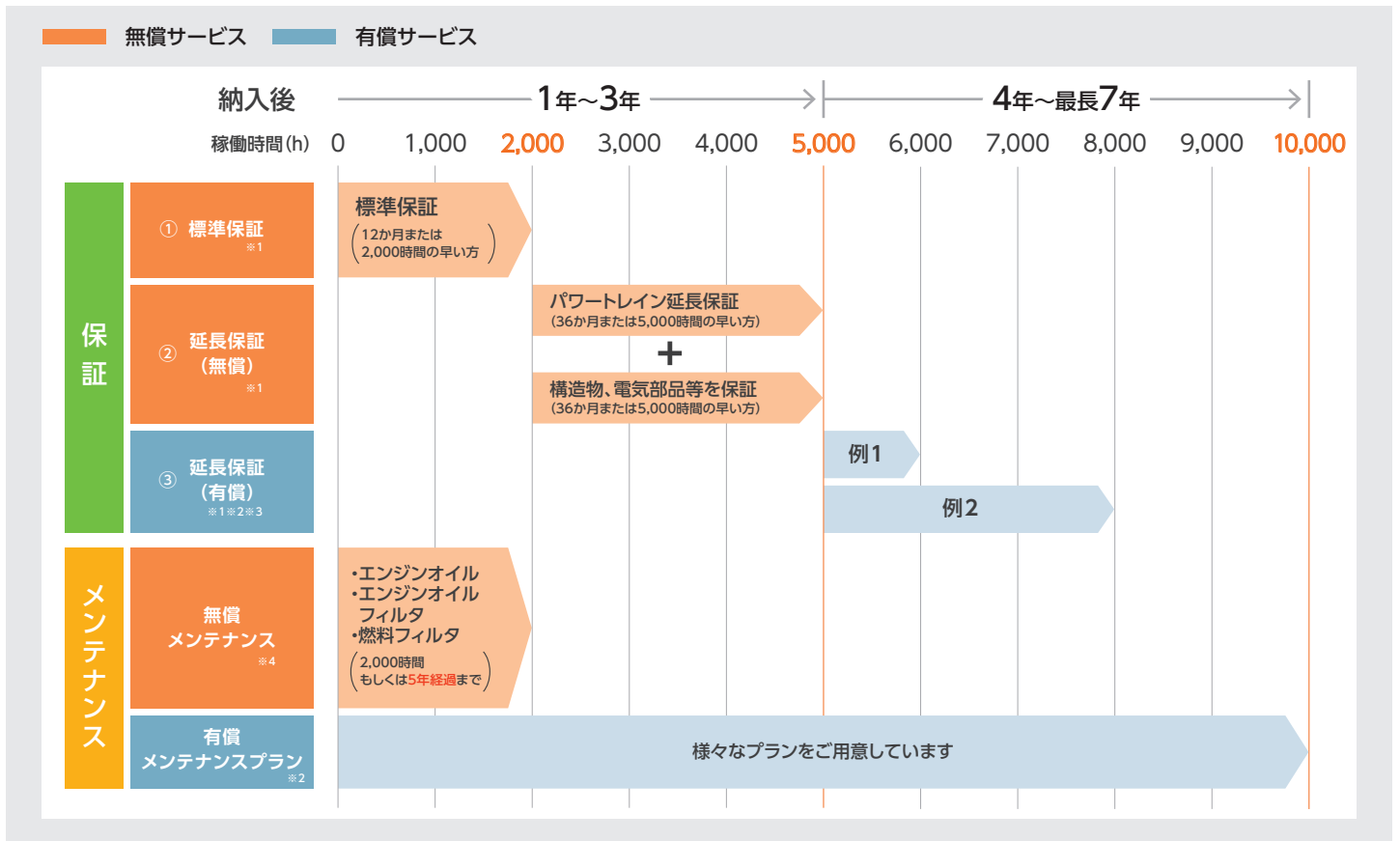
\*2印は、後付けはできません。





# 新車保証

日立建機は、安心して機械をお使いいただくために  
標準保証後の延長保証期間をお客様ご自身で選択できるプランをご用意しています。



## ③ 36か月または5,000時間以降も、保証を延長できます(1年1,000時間単位で選択購入できます)



- ※1 取扱説明書に記載の点検・整備を実施した機種に限りです。
- ※2 納入前にご購入頂くプランです。
- ※3 保証範囲については、お近くの日立建機販売店までご確認ください。
- ※4 レンタル機は無償メンテナンスを除いたプランでの提供となります。

- カタログに記載した内容は、予告なく変更することがあります。機械の色および内装色は撮影、印刷インキの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。
- 掲載写真は、販売仕様と一部異なる場合があります。また、オプション品を含んでいる場合もあります。
- 掲載写真には、カタログ撮影用の姿勢のものが含まれています。機械を離れるときには、必ず作業装置を接地させてください。
- 機体質量3トン以上のパケットを装着した建設機械の運転には「車両系建設機械(整地・運搬・積込み用・掘削用)運転技能講習修了証」の取得、機体質量3トン未満には「車両系建設機械(整地・運搬・積込み用・掘削用)運転特別教育」の受講が必要です。
- 機体質量3トン以上のブレーカ、鉄骨切断機(鉄骨切断機、コンクリート圧砕機、解体用つかみ機)の運転には、「車両系建設機械(解体用)運転技能講習修了証」の取得、機体質量3トン未満には「車両系建設機械(解体用)運転特別教育」の受講が必要です。(平成25年7月1日、労働安全衛生規則改正による)
- [ZAXIS]、[AERIAL ANGLE]、[ConSite] は、日立建機(株)の登録商標です。
- [Bluetooth] は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。
- [AdBlue] は、ドイツ自動車工業会の登録商標です。

**日立建機株式会社**  
東京都台東区東上野 2-16-1    〒110-0015  
☎(03)5826-8150  
www.hitachicm.com/global/ja/

**日立建機日本株式会社**  
埼玉県草加市弁天 5-33-25    〒340-0004  
☎(048)935-2111  
japan.hitachi-kenki.co.jp



お近くの販売店を検索できます。



正しい操作と、周囲への思いやりは、安全作業の第一歩です。  
ご使用前に、必ず「取扱説明書」をよく読み、正しくお使いください。

お問い合わせは、お近くの日立建機販売店へ

KS-JA501    24.07 (Q / SN,HGT2)